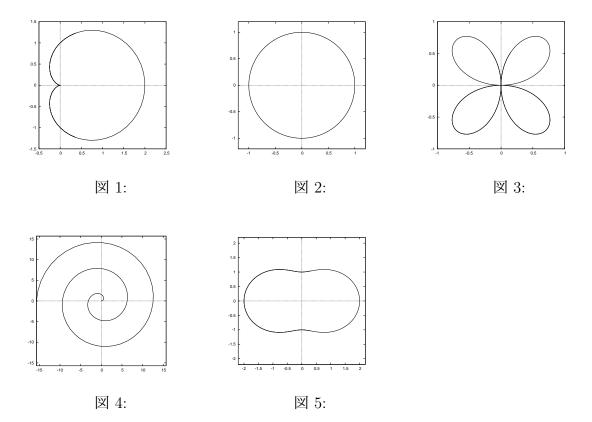
## 練習問題4

問題 1. 次の、媒介変数で表された極方程式が表す図形はどれか。最も適するものを解答群から選び、記号で答よ。

$$(a) \begin{cases} r = t \\ \theta = t \end{cases} \quad (b) \begin{cases} r = 1 \\ \theta = t \end{cases} \quad (c) \begin{cases} r = 1 + \cos^2 t \\ \theta = t \end{cases} \quad (d) \begin{cases} r = 1 + \cos t \\ \theta = t \end{cases} \quad (e) \begin{cases} r = \sin 2t \\ \theta = t \end{cases}$$

## 解答群



問題 2 極方程式  $r=\frac{2}{1+\cos\theta}$  を直交座標系に関する方程式で表せ。 【ヒント】

 $x = r\cos\theta$ ,  $y = r\sin\theta$ ,  $x^2 + y^2 = r^2$  であることを利用する。

(a) 図4 (アルキメデスの螺線) (b) 図2 (円) (c) 図5

(d) 図1 (カージオイド) (e) 図3 (正葉曲線)

与式より  $r(1+\cos\theta)=2$ .  $x=r\cos\theta$  だから、r+x=2. すなわち、r=2-x. この式の両辺を 2 乗して、 $r^2=x^2+y^2$  を左辺に代入すると、

$$x^2 + y^2 = 4 - 4x + x^2$$
, すなわち、 $y^2 = -4x + 4$  または、 $x = -\frac{y^2}{4} + 1$ 

を得る。